LINA

『お母さん』

私が母国を離れ日本に来てから1年が経ちました。特別養護老人ホームで働きながら日本語を勉強したり、日本の文化を体験したりしています。様々な事を経験し、ホームシックになることもありません。しかし、休みの日は故郷や母のことを思い出します。

私にとって母はかけがえのない存在です。母は看護師をして、四人の子供たちを育ててくれて、私の日本に行く夢を応援してくれました。母は、だれとでもすぐに仲良くなれる性格で、何に対しても自信を持っている人です。今までの私はだれとでもすぐ仲良くなれますが、何に対しても、自信を持てなかったです。母に「できないと思っているから何もできないことになる。鏡で自分を見て、笑顔で、できるって言ってみて！なんでもできるとやっていたら自信が持てるようになる、少し楽になれるよ。」と言ってくれました。だから私は笑顔でいることが好きになりました。

以前、日本に行くために勉強し試験も合格したものの、手続きがスムーズにいきませんでした。日本に行く夢を諦めかけた時に、母は私を海に連れて行ってくれました。波の音を聞いたり、泳いだりしたら心が少し落ち着きました。そして、辛い時や悩んだ時に自然がある場所に行くと、ネガティブな気持ちを吸収してくれると教えてくれました。母の言葉は全て私にとって大切なことを教えてれます。母はどこにいても愛してくれていて私の支えになっています。

最後に母の誕生日でもある、母の日に伝えたいことがあります。母は家族の面倒を見てくれる人です。したがって、母の日は、感謝と敬意を表すために、捧げられた大切な日です。母の日は今年、5月9日に祝われます。母は本当に私たちを気遣ってくれます。私たちが笑うととても幸せになり、私たちが泣くととても悲しくなります。母は私たちを決して放っておかないこの世界で唯一の人です。

母は子供たちにとってとても大切です。

母は素晴らしい先生であり、素敵な友達です。強くて優しい母の子供に産まれてきて本当に幸せです。私の母だけでなく家族のために人生を送っているすべての母は称賛に値します。

世界中のお母さん、母の日おめでとうございます。これからもお元気で頑張ってください。